

# 週間漁海況情報—第42号

平成24年10月22日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

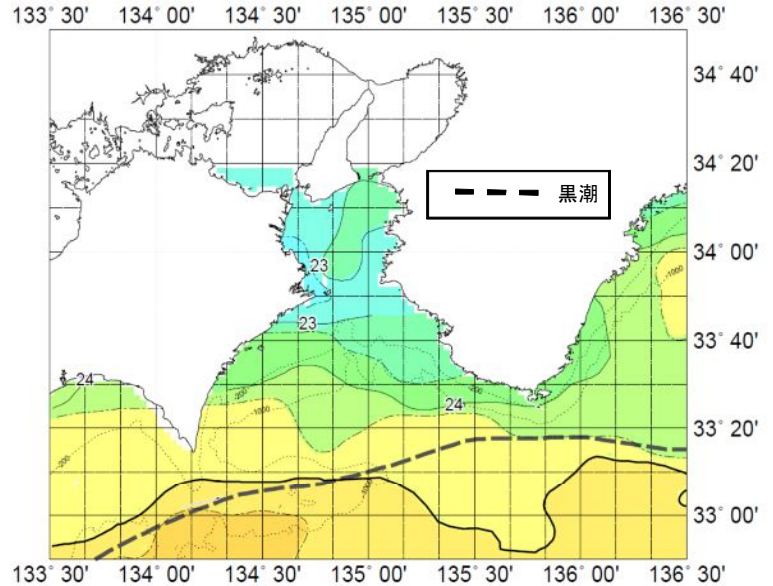
徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究所

## 1. 海況の経過

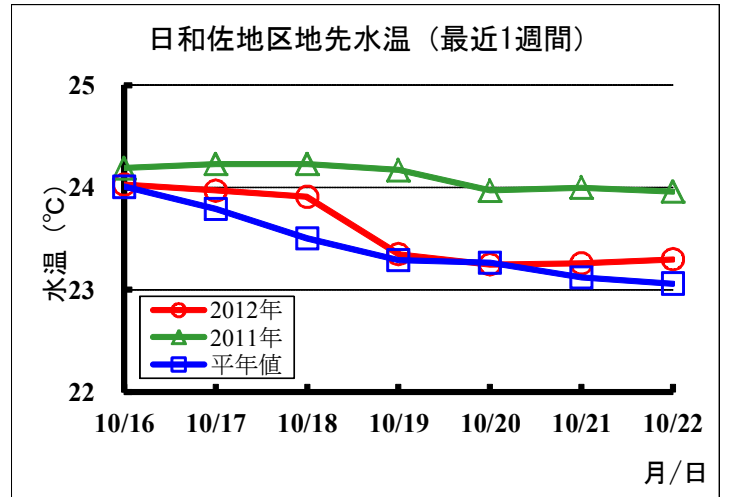
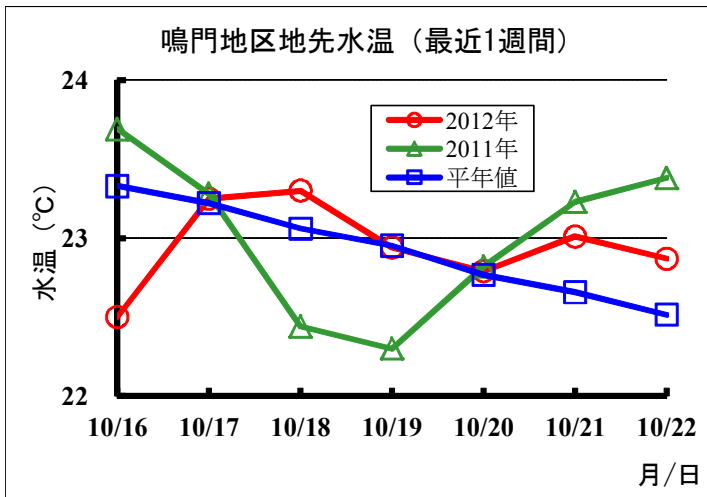
右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H24.10.22）を示した。

黒潮は、室戸岬沖及び潮岬沖で接岸している。

黒潮本流の表面水温は、25℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で22℃台、紀伊水道で22～23℃台、海部沿岸で22～24℃台である。紀伊水道外域への顕著な暖水流入は確認できない。



**地先水温** 最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「やや低め」～「平年並み」の22.5～23.3℃、日和佐地区は「平年並み」の23.3～24.0℃、牟岐地区は「平年並み」～「やや高め」の23.3～24.6℃で推移した。



\* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

## 2. 漁況の経過

**延縄**：海部沿岸で、大主体にキダイが0.6トン（1日1隻あたり35kg）、大主体にサバフグが0.2トン（同30kg）水揚げされた。

**小型定置網**：海部沿岸で、小主体にマルアジが1.0トン（同92kg）、マルソウダが0.3トン（同16kg）、ハガツオが0.2トン（同11kg）水揚げされた。

**釣り**：海部沿岸で、大主体にタチウオが0.5トン（同24kg）、紀伊水道で、中主体にサワラが0.2トン（同32kg）水揚げされた。

**パッチ網**：紀伊水道で、シラスが52.5トン（同583kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 10月15日～10月21日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	キダイ	17	589	35	大主体
		サバフグ	6	181	30	大主体
小型定置網		マルアジ	11	1,008	92	小主体
		マルソウダ	16	251	16	
釣り		紀伊水道	ハガツオ	17	194	11
	タチウオ		21	504	24	大主体
サワラ	7		223	32	中主体	
パッチ網		シラス	90	52,500	583	

**昨年同時期の主な漁獲傾向**：昨年の10月17日～10月23日には、海部沿岸では、延縄で、大主体にサバフグが0.3トン、建網で、大主体にカワハギが0.3トン、小型定置網で、カマス類が0.4トン、中主体にゴマサバが0.4トン、小主体にタチウオが1.4トン、マアジが0.6トン、マルソウダが0.8トン、釣りで、大主体にサバフグが0.7トン、小主体にタチウオが0.4トン、紀伊水道では、釣りで、中・小主体にサワラが0.2トン、パッチ網でシラスが46.5トン水揚げされた。

**週間予報**：黒潮は、室戸岬沖及び潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先で「平年並み」の21～22℃台、日和佐地先で「平年並み」の22～23℃台で推移する見込み。